Fore Please／世界ゴルフ

識聞録

ゴルフビジネスのプロが30年以上回って見て聞いて感じた
世界のゴルフ文化をお届け。米国のアマチュアゴルフについて。

Vol.35 米国のアマゴルフ

スポンサーがつき トッププロを輩出する 米国のアマゴルフ事情

米国アマゴルフを支える テレビ中継や卒業生プロ。

今月6～9日まで、アジア・パシフィック・アマチュア・チャンピオンシップ（APAC）が、韓国の仁川で開催されます。過去のAPACでは、日本の松山選手が2010年の日本大会、翌年のシンガポール大会と2連覇を果たしマスターズに招待されました。本大会は、アジアだけではなく世界160ヶ国以上で放送されており、オーガスタのマスターズ委員会とR&Aが協力し、ロレックスやIBMなどの世界的なスポンサーが協賛するすごい大会なんです！何だか番宣となってしまいましたが、BS-TBSで10月9日(日)19時から放送されますので是非ご覧ください。

さて、アマチュアのゴルフといえば、アメリカでは、全米大学体育協会（NCAA）や、高校生以下のアメリカン・ジュニア・ゴルフ・アソシエーション（AJGA）の主催大会が大変盛り上がっています。

NCAAの全国大会は全米でのテレビ放映もありますし、大学側も奨学金を支給して優秀な選手を集めるなど力を入れています。また、たとえば、アーノルド・パーマーの出身校であるウェイクフォレスト大学は、毎年マスターズの期間中にハウスを借りて、出場選手たちやサポーター、学校関係者などを集めてパーティーを開催し士気を高めているようです。リッキー・ファウラーや、バッバ・ワトソンなどの世界トップ選手たちも、自らの出身大学が主催するパーティーには必ず顔を出していると聞きます。

世界最高峰のジュニアゴルフ組織「AJGA」。

AJGAは、アマチュアゴルフの組織としては世界最大と言っても良いかと思います。毎年130近いトーナメントを全米で開催するだけでなく、選手がトーナメント環境に慣れるための指導や、大学受験などの将来へのアドバイスも行います。AJGAの大会で活躍した選手は、当然NCAA有力大学のスカウトの目に止まり、タイガー・ウッズやフィル・ミケルソンのように、その後のプロの道を歩みます。それだけに、AJGAには協賛スポンサーも多くついており、前述のロレックスは長年トップレベルで支える大会スポンサーですし、スポーツウェアブランドのポロもAJGAアマチュアランキングをスポンサードしています。

また、AJGAでは、スタッフ側の人材作りにも注力しています。選手の育成のみならず、運営に多くのインターンを受け入れて、優秀な者をスタッフとして採用し、また彼らもAJGAでの経験を活かしてPGAなど他のプロ団体へ進みます。AJGAを出発点とし、スポーツマネジメントやマーケティングの道に進む方が多いようですね。

今年のリオオリンピックからゴルフも正式種目となりましたが、2020年東京大会に向けて、日本のゴルフも次の世代の育成に力を入れないといけません。日本のアマチュアゴルフは、残念ながら露出があまり多くなく、まだあまり注目されていないように感じます。選手たちの技量や選手層など、世界的に見てもかなり高いレベルなので、海外からもいろんなヒントをもらって、盛り上げていきたいですね。

ゴルフビジネスのプロフェッショナル
神野方仁（じんの・みちひと）
1956年生まれ。テレ・プランニング・インターナショナル株式会社・代表取締役社長。国内外のさまざまなスポーツビジネスに関わり、中でもゴルフはマスターズのようなメジャー大会からジュニアゴルフに至るまで、イベント、放送、広告、マーケティングなどの面に長年携わっている。日記を公開中　Fast Track Michi's Diary；www.tpi-j.co.jp/ceo_blog/

イラスト／ソリマチアキラ